



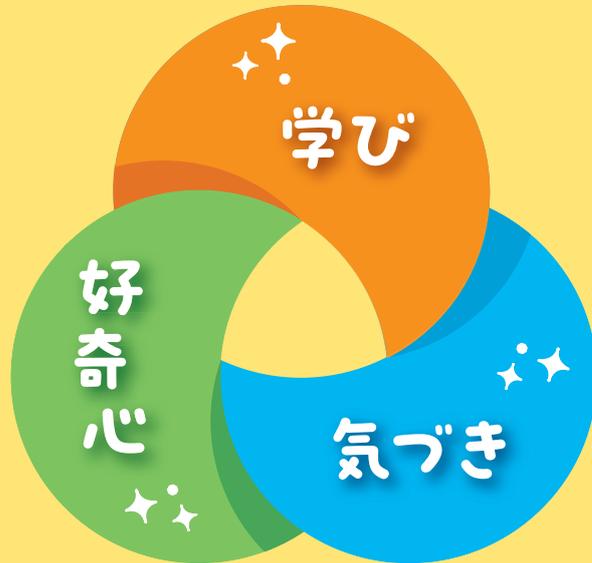
あおもり県民カレッジ



はじめよう!

子どもカレッジ

がっこう そと 学校の外にも、たくさんの気づきや
はっけん 発見ができる学びの場があります。
こう きしん わず 好奇心を忘れずに、いろいろな
まな ちようせん 学びに挑戦してみませんか?



子どもカレッジコース入学申込書

令和 年 月 日

ふりがな 氏名			性別	
住所	〒		生年月日	昭和 平成 年 月 日
電話番号		メールアドレス		
学校名	立	学校	学年	年
手帳の 受取方法	ご希望の受取方法に <input checked="" type="checkbox"/> をつけてください。 <input type="checkbox"/> 事務局(県総合社会教育センター)へ受け取りに行く。 <input type="checkbox"/> 郵送			

※ご記入頂いた個人情報は、あおもり県民カレッジ事業でのみ使用します。

入学申込書は、窓口、郵送、FAX、メールで受付中。

お問合せ: 電話017-739-0900

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7
青森県総合社会教育センター内 あおもり県民カレッジ事務局宛
メールアドレス alis02@jomon.ne.jp

FAX
017-739-2570



はじめよう!

生涯学習を支援するしくみ「あおもり県民カレッジ」のうち、子どもを対象とするコースが「子どもカレッジコース」です。子どもカレッジには、中学生以下であれば、だれでも、いつでも入学することができます。



入学すると「子どもカレッジ手帳」と「学生証」をもらえます。

様々な場で学んだこと、体験や見学をしたこと、ボランティア活動をしたことなど、学んだ内容や感想を手帳の「学びの記録」に書いておいてください。その記録が、「単位」となります。単位をためていくことで、自分の学びの足あとが残っていきます。

まな き んぐ 学びの記録

1	年 月 日	じっしほかん 実施機関	あひかり 累計
かつどうないゆう ことばめい 活動内容(講座名など)			シール
まなぶ 学んだこと			

単位の取り方

講座の主催者または施設の担当者、県民カレッジ事務局で、受講シールをもらい、「学びの記録」の「シール」の欄に貼ります。

自宅でDVD、ビデオ教材、テレビ番組を見たり、本を読んだりした場合、また、ボランティア活動など地域の活動に参加した場合も、手帳に「学びの記録」を書いておくと、単位として認められます。

単位の基準

単位となる活動		1単位
1	講座や講演会、教室などに参加する	1時間
2	美術館や博物館を見学する 体験施設を利用する	1回
3	DVDやビデオの教材を見る	1作品
4	テレビ・ラジオ番組を見る	1番組
5	インターネット講座を受ける	1講座
6	番組地域のボランティア活動や 様々な活動に参加する	1時間
7	読書をする	1冊

手帳は、50単位分で1冊が終了します。

50単位たまったら、手帳の27ページの認定証交付申請書に記入し、切り離さずに事務局にお持ちいただくか、郵送してください。認定証を交付します。その際、新しい手帳もお渡しします。

単位がさらにたまること…

50単位ごとに交付する認定証の枚数が増えていくと、単位数に応じて「奨励賞」がもらえます(右図)。

各種奨励賞

- 賞 **500単位**
子どもカレッジ学長賞
- 賞 **300単位**
子どもカレッジ博士賞
- 賞 **200単位**
子どもカレッジ修士賞
- 賞 **100単位**
子どもカレッジ学士賞



親子で一緒に学ぶことで家族のコミュニケーションも深まります。

保護者のみなさんの声

子どもと競争しています。 県民カレッジを始めたら、先に入学している息子が「お父さんには負けない」と言って、書きためた7冊の子どもカレッジ手帳を見せつけた。いつも仕事ばかりで一緒にいられないが、最近は県民カレッジの共通話題ができていい時間を過ごしています。(園児 父)

親子で楽しく県民カレッジ 親子で参加できる講座に積極的に参加しています。お互いに感想を述べ合い、所感を記入しています。子どもの感想を聞くと、自分では感じられなかったことなど新しい発見があり、とても楽しく学習しています。(小2男子 母)

シールがもらえて楽しいな! 娘と一緒にあおもり県民カレッジに入学し、親子で取り組んでいます。娘は、シールを集める感覚で楽しく勉強しています。親子でいろいろな講座に参加する機会が増え、子どもの新たな成長を発見するきっかけとなりました。(園児 母)

学校単位での入学も可能。

子どもカレッジコースには、学校ごとにまとめて入学申込みもできます。詳しくは、事務局までお問い合わせください。

横浜町立横浜小学校では、児童全員が子どもカレッジコースに入学しています。朝読書の時間に読んだ本の感想などを記録し、子どもカレッジの単位としています。このように、学校の教育活動とリンクして単位とすることもできます。